

中央ヨーロッパの世界遺産 ～チェコ・スロバキアを中心に～

世界遺産とは顕著な普遍的価値のある自然や文化のことをいいますが、世界では1,121件（外務省2019年7月調べ）ユネスコに登録されています。今回、日本と交流100周年を迎えたチェコとスロバキアを中心に中央ヨーロッパにある世界遺産を取り上げ、歴史や文化などを概観しながら世界遺産の魅力、見どころ、課題等について学びます。

回	日時	テーマ・内容	講師
1	12月8日	（前編）世界遺産の基礎知識、中央ヨーロッパの激動の歴史、プラハ歴史地区、チェスキー・クルムロフ歴史地区など	本田 陽子さん 世界遺産アカデミー 研究員
2	12月22日	（後編）中央ヨーロッパの人気世界遺産（ウィーン、ブダペスト等）スピシュスキー城、チェコ・スロバキアのキリスト教関連遺産、伝統的集落など	

いずれも火曜日 午前10時～正午

ところ 小金井市公民館東分館 1階集会室A・B

対象 市内在住・在勤・在学の方

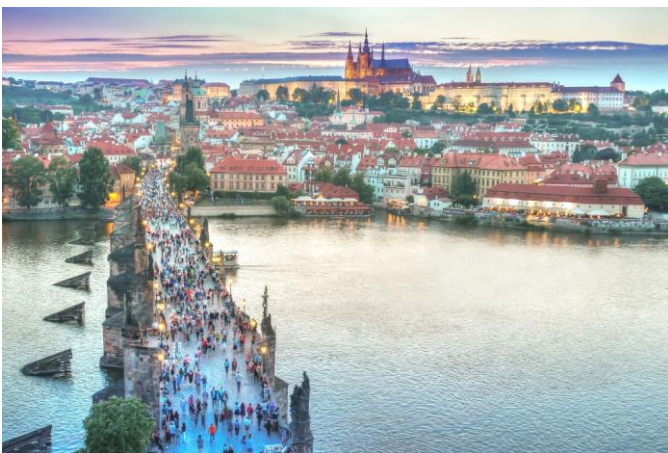
定員 20人（申込順） 参加費 無料

申込 11月16日（月）午前9時から電話

または公民館東分館窓口へ

電話 042-384-4422

☆ 参加の方は自宅での検温と講座でのマスク着用をお願いします。



写真提供：特定非営利活動法人
世界遺産アカデミー